



プレスリリース: 2012年04月17日
トピック: 新製品情報

無停止サーバーソリューション「HP Integrity NonStop BladeSystem」の新製品

- SSD搭載によるトランザクション性能の向上と、コアレベルの新ライセンスによる スモールスタートからの迅速な性能拡張を実現 -

2012年4月17日

日本ヒューレット・パッカード株式会社

日本ヒューレット・パッカード株式会社は、本日、無停止サーバーソリューション「HP Integrity NonStop BladeSystem」の高速化機能強化を発表します。なお、今回の機能強化の要点は以下の通りです。

- ・高速ストレージのSSD(Solid State Drive)に対応
- ・コアレベルの新ライセンスを提供
- ・最大メモリ容量をプロセッサ当たり64GBへと増強

「HP Integrity NonStop BladeSystem」は、24時間365日の連続稼働をコンセプトに設計された、業界最高レベルの可用性と拡張性を実現した無停止サーバーソリューションです。NICやディスク、CPUまですべてのコンポーネントが稼働中であっても、無停止で増設が可能であり、障害発生時にもサービスを停止することなくコンポーネントを交換できます。また、最大16,320コア構成まで直線的に性能を向上できる拡張性を備えており、これまでハイエンドミッションクリティカル分野で多くの実績があります。

また、近年、企業の扱うデータ量は加速度的に増加しており、ミッションクリティカル分野においても大量のトランザクションが発生するようになってきました。特に金融業界では、アルゴリズムを使った自動トレードシステムの利用拡大や、金融取引に用いられるデバイスの多様化、モバイル化などを背景に、無停止かつ高速な情報処理基盤が求められています。また、通信業界では、スマートフォンやタブレット端末の普及にとどまらず、モバイルコンテンツのデータ量が急増し、大容量の通信を高速処理できる通信インフラの整備が課題になっています。

こうした市場背景を受け、今回、ミッションクリティカル分野におけるトランザクション量増大に対応し、「HP Integrity NonStop BladeSystem」の高速化機能を強化します。まず、対応ストレージとして、従来までの内蔵SASストレージと、高可用性大容量ストレージ「HP Storage P9500 シリーズ」に加え、高速ストレージのSSDを新たに追加し、ランダムアクセス性能の大幅向上を実現します。また、スモールスタートから迅速に性能拡張できるコアレベルの新ライセンス「コア・ライセンシング」を提供します。あわせて、プロセッサ当たりの最大メモリ容量を64GBに増強します。

これらの機能強化により、ミッションクリティカル分野におけるトランザクション量増大に応える先進の無停止サーバーソリューションとして、「HP Integrity NonStop BladeSystem」の利用領域拡大を推進していきます。

<「HP Integrity NonStop BladeSystem」機能強化の概要>

●高速ストレージSSDへの対応によりランダムアクセス性能を大幅向上

対応ストレージとして、従来までの内蔵SASストレージおよび高可用性大容量ストレージ「HP Storage P9500 シリーズ」に加えて、高速ストレージSSD 200GBの搭載が可能となりました。SSDは、書き込み制限の問題があり、これまでミッションクリティカル分野への適用は困難とされてきましたが、HPの独自ツール「SMARTSSD Wear Gauge」により、SSDの利用状況を把握してサーバー全体の監視システムと一元管理することにより、無停止サーバーへのSSD搭載を実現しました。また、これにあわせてSSDのボリュームを複数に分割して管理する機能も搭載しています。

SSDの搭載により、トランザクション性能を大幅に向上できるとともに、設置スペース削減および電力低減にも貢献します。さらに、データ配置の最適化が可能となり、データのアクセス頻度、レスポンス、重要度による適材適所のストレージ選択が可能となりました。

●迅速な性能拡張を実現するコアレベルの新ライセンス「コア・ライセンシング」

新たにコアレベルのライセンス「コア・ライセンシング」を提供します。この新ライセンスでは、「HP Integrity NonStop BladeSystem 54000c及び54000c-cg」に搭載されている1プロセッサに含まれる4コアのうち、初期状態では2コアのみを利用するという使い方を可能にします。これにより、予期しない急激なトランザクション量の増加など、緊急で性能拡張が必要になった場合に、ハードウェアを増設することなく、ライセンスファイルを追加するだけで4コア構成によるフルパフォーマンス(2コアに対して約1.72倍~相当。ただし環境に依存します)を即座に得ることができます。

「コア・ライセンシング」のライセンス価格は、ソフトウェア構成により異なりますが、4コアを最初から導入する場合と比較して約6割となっています。これにより、初期導入コストを抑え、スモールスタートからの柔軟かつ迅速な性能拡張を実現します。

●最大メモリ容量を64GBに増強

「HP Integrity NonStop BladeSystem」に搭載する最大メモリ容量を従来の48GBから64GBに増強します。これにより、SSD搭載によるトランザクション性能の向上、および「コア・ライセンシング」による緊急の性能拡張に対応する大容量メモリを確保します。あわせて、オープン系アプリケーションの64ビット化にも対応します。

■「HP Integrity NonStop BladeSystem」に関する製品情報は以下のURLを参照してください。

<http://www.hp.com/jp/nonstop>

■日本HPプレスルーム
<http://www.hp.com/jp/pressroom/>

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先:
カスタマー・インフォメーションセンター TEL: 03-5749-8291
ホームページ: <http://www.hp.com/jp/>

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader® が必要です。
[アドビシステムズ社のウェブサイト](#)より、ダウンロード(無料)の上 ご覧ください。
